

地域特性を活かした魅力ある地域環境の創出

(次回論点メモ)



平成25年5月31日
地 域 政 策 局

目指すべき方向

- 国際的な知名度や都市と自然の近接性といった広島県の地域特性や資源を最大限に活かし、効果的に組み合わせながら、大都市圏にはない地域的な魅力を強みとして、内外からイノベーションの原動力となる「多様な人材」を惹きつけ、集積を促す。

論 点

[参考①~③]

■ 他と比較して差別化できる広島県の魅力とは何か。

- ▼ 新たな価値の創造に繋がる多様な人材が重視する魅力ある地域（生活）環境とは何か。
- ▼ 一方で、広島県が有する大都市，他都市と比べて，優位に立てる強みには，どういったものがあるか。 *ex. 「都市と自然の近接性」 など*

■ 広島県の魅力を最大限活かして，内外から多様な人材を惹きつけ，本県への定着・集積を図るために有効な方策は何か。また，今後，どのような機能を強化していくべきか。

地域の魅力を構成する要素

ビジネス／働く	住む／利便／健康	教育／学習	刺激／文化・スポーツ
<p>人材の活躍の場としての都市の魅力向上</p> <ul style="list-style-type: none">・交流の場・実践の場・人材ネットワーク <p>所得と雇用の着実な拡大</p> <p>国際的知名度の活用</p>	<p>多様なニーズに対応した居住環境</p> <p>生活の質を高める自然との「ふれあい」, 「癒し」の環境</p> <p>生活の利便性を高める都市基盤の充実</p> <p>医療体制の充実強化</p>	<p>新たな挑戦を支援する学習環境の強化 (大学・社会人)</p> <p>教育環境の魅力向上 (小・中・高)</p>	<p>生活を刺激する質の高い都市環境</p> <p>良質な文化・芸術及びスポーツに触れ, 楽しめる環境</p>

議論の前提

ビジネス／働く	人材の活躍の場としての都市の魅力向上	● 所得や雇用の拡大などの経済産業面からは「地域イノベーション戦略推進会議」において議論を行っているが、地域環境面での議論が十分でなく、取組の方向性が見出せていないため、今回、掘り下げた議論を行う必要がある。
	所得と雇用の着実な拡大	
	国際的知名度の活用	● 「国際的な知名度」は、本県の強みとして、あらゆる面で効果的に活用する必要がある。
住む／利便／健康	多様なニーズに対応した居住環境 生活の質を高める自然との「ふれあい」、「癒し」の環境	● 多様なライフスタイルの提供という観点から、大都市圏にはない居住環境の強みとなる。 ● にもかかわらず、未だ、この地域特性を活かして人材を呼び込むための方策が見出せていないため、今回、効果的な取組に向けた検討を行う必要がある。
	生活の利便性を高める都市基盤の充実	✓ 対象となる都市インフラ(道路, 街路, 公共交通など)は、その大部分が広島市など市町管理・整備であり、そのあり方については、別途、協議しながら検討を進める必要があるため、議論の対象から除く。
	医療体制の充実強化	✓ 別途、経済財財政会議において集中議論を予定しているため、今回の議論の対象から除く。
	新たな挑戦を支援する学習環境の強化	第2回 健康医療サービスの競争力強化 第3回 グローバル人材の育成, 大学のあり方 第4回 中高一貫教育
教育／学習	教育環境の魅力向上	
文化・スポーツ刺激／	生活を刺激する質の高い都市環境	● 建築物や境界の雰囲気, 若者のインスピレーションをかき立てるような広島らしい空間形成について、これまで議論を行っておらず、取組が十分でないため、今回、掘り下げた議論を行う必要がある。
	良質な文化・芸術及びスポーツに触れ、楽しめる環境	✓ 現在、広島市中心部の大規模未利用地の活用策として、「文化芸術機能」や「スポーツ・レクリエーション機能」の配置に関する検討が行われていることから、今回は議論の対象から除く。

太字 (■) の要素について重点的に議論

ビジネス／働く	住む／利便／健康	教育／学習	刺激／文化・スポーツ
<p><u>人材の活躍の場としての都市の魅力向上</u></p> <ul style="list-style-type: none">・交流の場・実践の場・人材ネットワーク <p>所得と雇用の着実な拡大</p> <p><u>国際的知名度の活用</u></p>	<p><u>多様なニーズに対応した居住環境</u></p> <p><u>生活の質を高める自然との「ふれあい」、「癒し」の環境</u></p> <p>生活の利便性を高める都市基盤の充実</p> <p>医療体制の充実強化</p>	<p>新たな挑戦を支援する学習環境の強化 (大学・社会人)</p> <p>教育環境の魅力向上 (小・中・高)</p>	<p><u>生活を刺激する質の高い都市環境</u></p> <p>良質な文化・芸術及びスポーツに触れ、楽しめる環境</p>

他地域との競争力を高めるための仮説

交流の場，人材ネットワーク

- クリエイティブな空間で様々な分野の人材がつながり，効果的に掛け合わさることで，新たなビジネスやイノベーションが生まれ出され，それによって，さらに価値を創造する人材が内外から集まってくるというイノベーションの好循環を創り出していくために，都市圏において交流を促すクリエイティブな場や情報発信機能，人材のネットワーク化などの仕組みを構築する必要があるのではないか。

実践の場

- 新たな価値を創造するためには，実体験や交流を通じた「応用力」(＝実践で役立つレベルの知識・技術)を身につける必要がある。このため，起業を志す人材(デザイン，IT分野など)が高度な知識・技術を取得できるような実践の場が必要ではないか。

空間のデザイン化

- 生活に関連する身近な公共物(案内版, 公用車, 電柱, 公共用ゴミ袋など)をデザインの対象として, デザイナーやクリエイターにとっての魅力的な発表の場を提供する。

また, 広島国際的な知名度を活用して優秀な作品を世界に情報発信する仕組みを構築することにより, 若手の価値を創造する人材を惹きつけることができるのではないか。

こうした取組を積み重ね, 創造的な都市・地域イメージを構築することにより, 生活やビジネスを刺激する都市空間の形成を図ることができるのではないか。

都市と自然の近接性の活用

~「便利さ」も「自然」も, 日常にある暮らし~

~「都市」と「自然」が融合した「もうひとつのライフスタイル」~

- 東京や大阪といった大都市圏との差別化戦略として, 生活環境面の要素に着目し, 新たな価値を創造する人材にとって生活のクオリティを高める観点から, 「都市と自然の近接性」を活かした, ゆとりある生活環境を強みとして, 人材を惹きつけることが有効に機能するのではないか。

- また, こうした人材を惹きつけ定住を促進するためには, あらゆる生活環境のニーズに対応できるためのコンシェルジュ機能や地域に溶け込むための橋渡し機能等の仕組みを構築する必要があるのではないか。

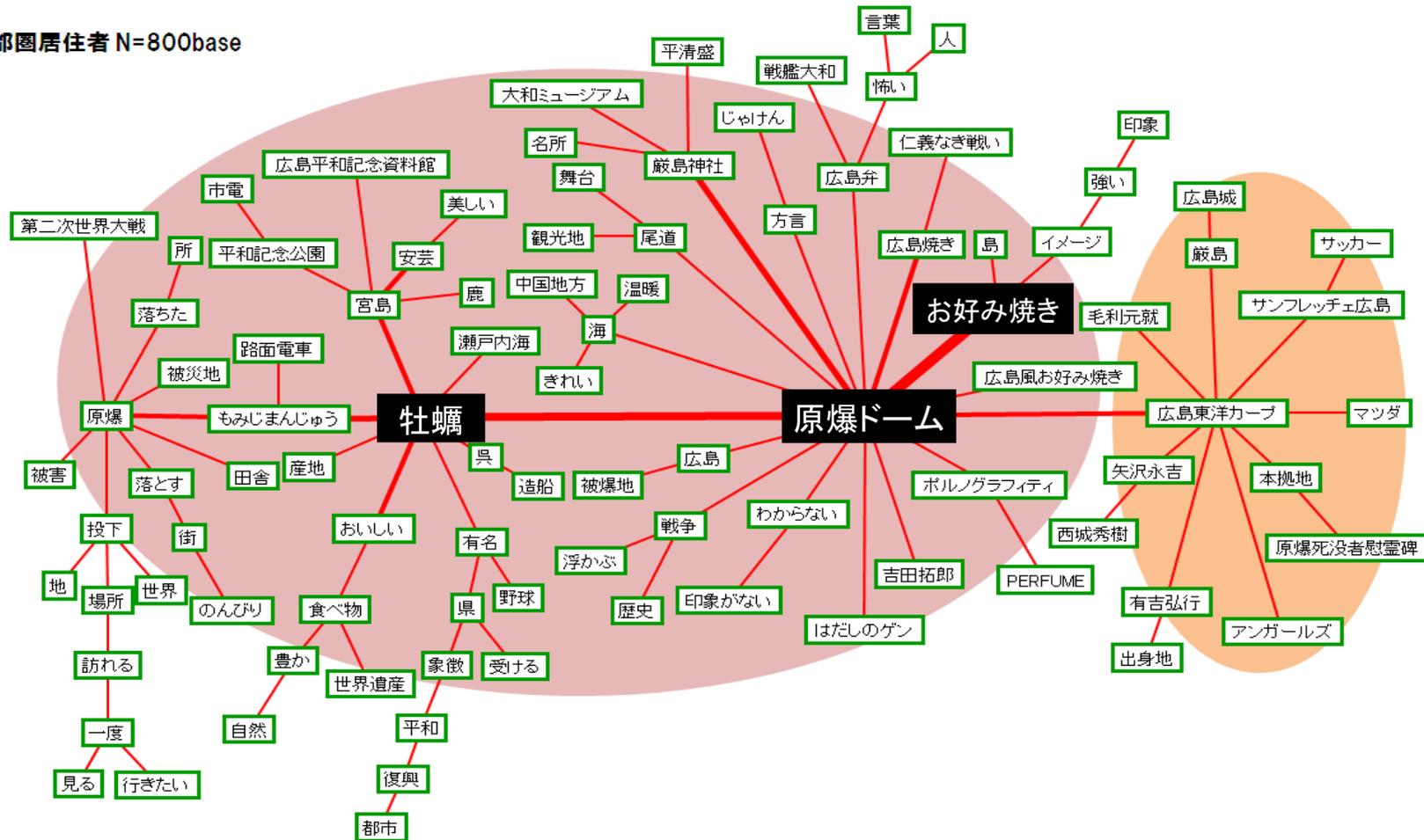
外から見た「広島県」の地域イメージ

[参考①]

< 首都圏から見た「広島県」のイメージ >

> 首都圏における広島県のイメージは、**来訪意向が非常に強い「宮島」の連想がほとんど現れず、「原爆ドーム」が連想の中心**。構造は個の資産が点的に連想されている。(関西圏においても同様の傾向)

首都圏居住者 N=800base



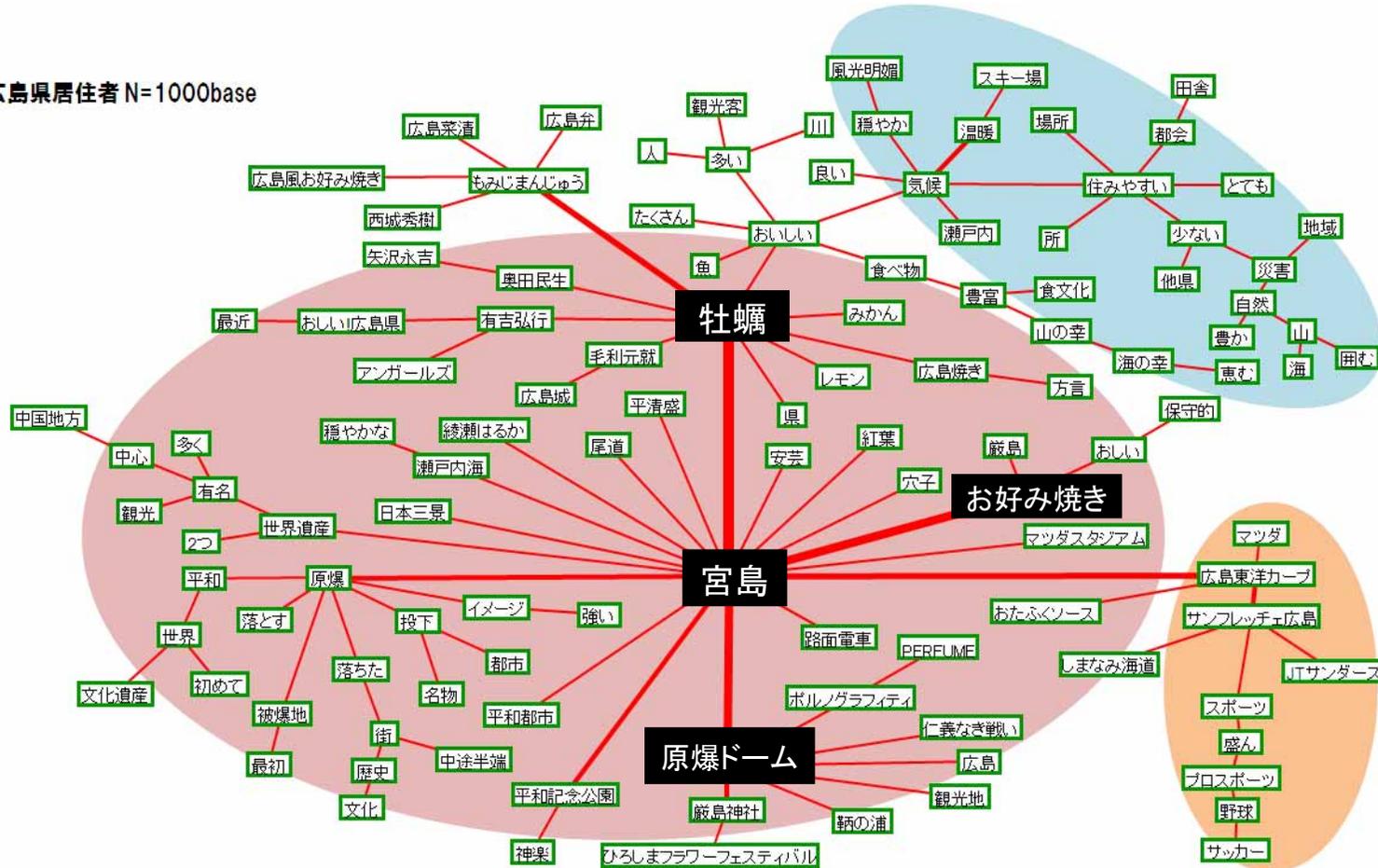
出典:「ひろしまブランド調査報告書」(平成24年度:広島県商工労働局調査)

県民から見た「広島県」と「福岡県」の地域イメージの違い

[参考③]

< 広島県民の「広島県」のイメージ >

広島県居住者 N=1000base



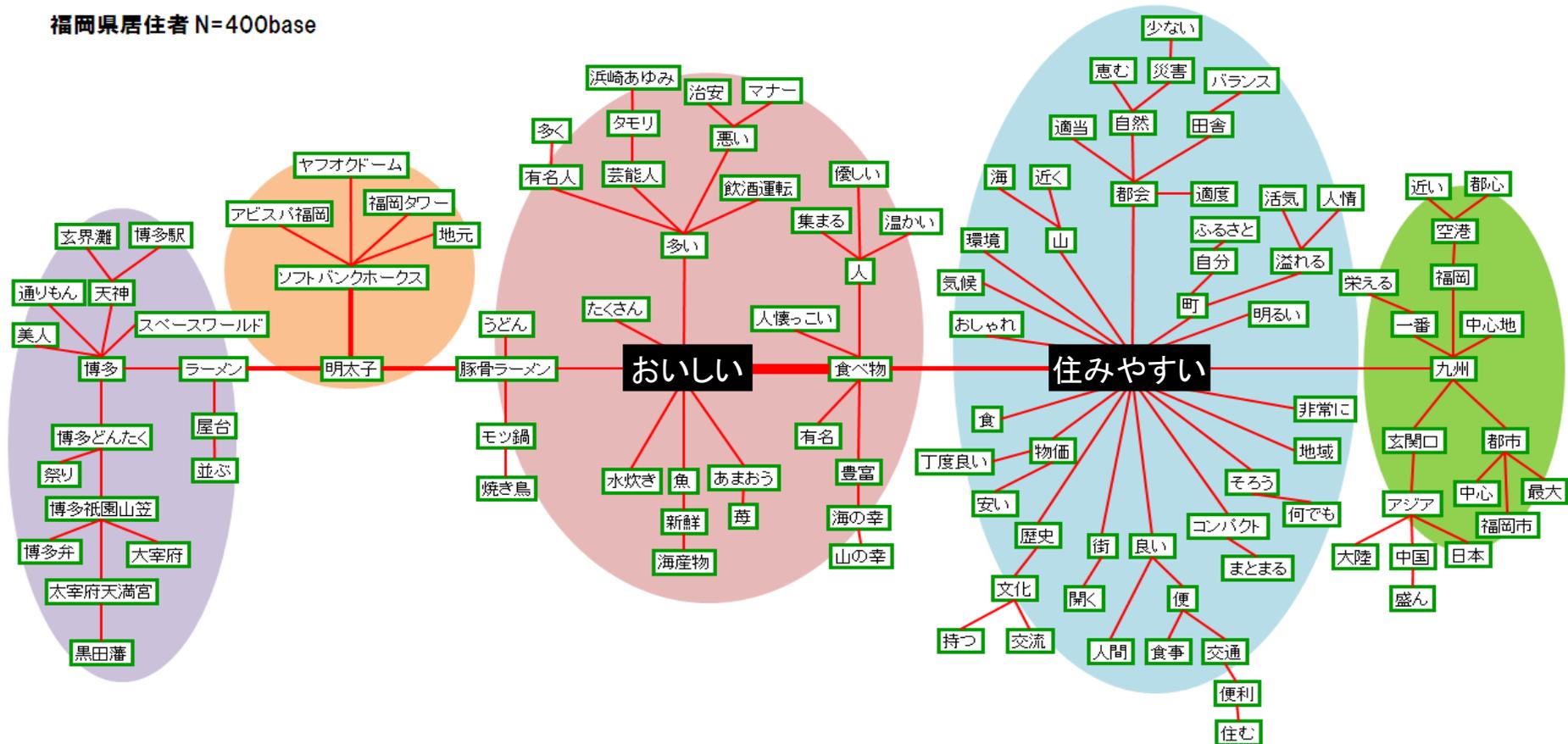
* 連想図の見方
真中にある言葉ほど出現率が高く、連想のハブとなっている。
また線が太いほど、言葉と言葉の結びつきが強い。

出典:「ひろしまブランド調査報告書」(平成24年度:広島県商工労働局調査)

< 福岡県民の「福岡県」のイメージ >

> 福岡県居住者による福岡県のイメージは、食べ物の「おいしさ」や「住みやすさ」、九州の入口としての「地理的優位性や交通の利便性」、文化的な拠り所として今も続いている博多のお祭りなどをキーワードに、ある種のストーリー感を持った資産の連想が繋がっている。

福岡県居住者 N=400base



出典:「ひろしまブランド調査報告書」(平成24年度:広島県商工労働局調査)

広島県の魅力

自然

瀬戸内海



スキー場(県北)



三段峡



世羅高原



まち

原爆ドーム・平和公園



尾道



本通商店街



路面電車



文化・伝統行事

神楽



宮島の管絃祭



壬生の花田植(北広島)



フラワーフェスティバル



食

お好み焼き



牡蠣



瀬戸内 広島レモン



あなごめし



広島都市圏の強み等に関するアンケート調査

区 分	配布対象	配布数	回収数	回収率
東京都在住の広島県出身者	東京広島県人会（全会員）	1,900	483	25%
広島県内の企業経営者	広島都市圏の資本金4千万以上の企業の経営者	1,219	384	32%
全国規模で事業展開する企業の県内支店長	広島商工会議所支店長会	203	83	41%
合 計		3,322	950	29%

【東京都在住の広島県出身者】 ※「広島都市圏の強化すべき要素」の()内の数値は、「とても強化・改善が必要」、「強化・改善が必要」の合計数値(以下同じ)

項 目	調査結果状況				
➤魅力向上に重要な要素	交通手段の利便性(41%)	治安の良さ(26%)	職業選択の多様性(24%)	医療機能の充実度(23%)	居住コストの安さ(19%)
➤広島都市圏の強み	都市の国際的知名度の高さ(74%)	水産物・農産物(74%)	自然災害の少なさ(66%)	気候(56%)	自然との近接性(53%)
➤広島都市圏の強化すべき要素	職業選択の多様性(78%)	交通手段の利便性(77%)	高度な教育・研究機能の充実度(71%)	ものづくりの技術力の高さ(68%)	育児・保育機能の充実(67%)

【広島県内の企業経営者】

項 目	調査結果状況				
➤魅力向上に重要な要素	交通手段の利便性(56%)	治安の良さ(28%)	居住コストの安さ(24%)	職業選択の多様性(24%)	医療機能の充実度(22%)
➤広島都市圏の強み	自然災害の少なさ(77%)	都市の国際的知名度の高さ(72%)	水産物・農産物(64%)	気候(59%)	自然との近接性(52%)
➤広島都市圏の強化すべき要素	交通手段の利便性(88%)	育児・保育機能の充実度(77%)	福祉機能(71%)	職業選択の多様性(71%)	医療機能(69%)

【全国規模企業の支店長】

項 目	調査結果状況				
➤魅力向上に重要な要素	交通手段の利便性(61%)	治安の良さ(41%)	医療機能の充実度(30%)	自然災害の少なさ(27%)	居住コストの安さ(23%)
➤広島都市圏の強み	自然災害の少なさ(73%)	都市の国際的知名度の高さ(64%)	水産物・農産物(63%)	観光名所(59%)	自然との近接性(57%)
➤広島都市圏の強化すべき要素	交通手段の利便性(84%)	職業選択の多様性(68%)	娯楽・レジャー施設の充実度(65%)	育児・保育機能の充実度(60%)	医療機能(60%)

出典:「広島都市圏の活性化に向けた調査・検討」(平成24年度:広島県地域政策局調査)